

平成28年度第5回教育委員会定例会 会議録

◇ **開催年月日** 平成28年8月18日(木) 9時30分開会
10時20分閉会

◇ **開催の場所** 教育委員会室

◇ **出席者**

教育長	杉元 羊一		
委員(職務代理者)	津曲 貞利	委員	高島 まり子
委員	桃木野 聡	委員	立元 千帆

◇ **説明のため出席した者の職氏名**

管理部長	星野 泰啓	教育部長	藤田 芳昭
総務課長	橋口 訓彦	施設課長	間世田 敏
文化財課長	川原 祐明	美術館副館長	山西 健夫
図書館副館長	馬立 由紀	学務課長	中崎 新一郎
学校教育課長	谷口 幸一郎	保健体育課長	春田 浩志
国体準備室長	遠藤 章	青少年課長	山下 敦宏
生涯学習課長	大堂 洋	少年自然の家所長	永吉 眞一
中央学校給食センター所長	宮里 弘見		

◇ **書記**

総務課主幹	土屋 幹雄	総務課主査	久家 加奈子
-------	-------	-------	--------

◇ 議事日程

- 1 開 会
- 2 会議成立の宣言
- 3 会議録署名者の指名
- 4 会議の公開等について
- 5 議 案
定第20号議案 平成27年度鹿児島市一般会計歳入歳出決算に係る議案（教育委員会関係分）についての意見に関する件
- 6 報告事項
 - (1) 次世代を切り拓く青少年育成事業「かごしま創志塾」第1ステージ実施報告について
 - (2) 市議会関係の審議結果等について
- 7 その他
- 8 閉 会

◇ 会議要旨

1 開会

教育長 それではただいまから、平成28年度第5回教育委員会定例会を開会いたします。

2 会議成立の宣言

教育長 本日は全員出席しており、定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

3 会議録署名者の指名

教育長 本日の議事日程は、お手元に配布したとおりです。本日の会議録署名委員は、立元委員と私がいたします。

4 会議の公開等について

教育長 次に、会議の非公開についてですが、本日審議する定第20号議案は市議会提出前の案件でありますので、教育委員会会議規則第10条により、非公開で傍聴を禁止する取扱いとしたいと思いますが、ご異議ありませんか。
(異議なしの声)

教育長 ご異議もないので、そのように取り扱います。

5 議案

定第20号議案 平成27年度鹿児島市一般会計歳入歳出決算に係る議案（教育委員会関係分）についての意見に関する件 同意

【 本 議 案 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

6 報告事項

(1) 次世代を切り拓く青少年育成事業「かごしま創志塾」第1ステージ実施報告について

教育長 次に、報告事項(1)について、説明をお願いします。

事務局 本年度の「次世代を切り拓く青少年育成事業『かごしま創志塾』」の第1ステージを関係の皆様のご指導、お力添えのもとに終了しましたのでご報告いたします。初めに、資料1ページをご覧ください。1の実施期間及び応募者・受講者数につきましては、記載のとおりでございます。2の第1ステージの活動状況につきましては、7月31日の入塾式をスタートに、それぞれ記載のと通りの活動テーマを設定し、講師による講話やワークショップ、現地でのフィー

ルドワークなど、様々なプログラムを企画・実施したところがございます。教育長には入塾式のごあいさつに加え、「人生に影響を与えた出会い」と題してご講話をいただき、有難うございました。今回のプログラムでは特に、塾生が今後卒業生とも交流を図りながら相互にネットワークを広げていくことを期待して、7日目のキャンプファイヤーの実施にあたり、昨年度の一期生にも参加案内いたしました。24名のうち10名が駆けつけ、一緒にレクリエーションをしたり、将来に向けての展望や近況を語り合ったりするなどして親睦を深めることができました。主な活動内容と講師につきましては、資料の2ページ、3ページにまとめてありますので、ご覧ください。各プログラム終了後の塾生の感想について、主なものをご紹介しますと、①講師の夢に突き進む姿勢を見習いたい。②ALTの先生方と、コミュニケーションできたことがうれしかった。もっと英語を勉強したくなった。③夢に向かって進んでいこうという気持ちが高まり、今から何をしていけばよいのか気づかせてもらった。などの感想が寄せられ、所期の目的を達成するプログラムとすることができました。3の今後のスケジュールですが、第2ステージを10月29日から30日の1泊2日で実施いたします。第2ステージ1日目「世界の中の日本を考える日」では、津曲委員にご講話いただきます。よろしくお祈いします。なお、第2ステージ終了後には、英語力を測定するテストの受験や、塾生同士のネットワーク作りのための情報交換会等を実施する予定でございます。以上で、報告とさせていただきます。

教育長 かごしま創志塾の第1ステージについてのご報告をいただきました。この件に関しまして、委員の皆さんからお聞きになりたいことがありましたら、ご質問いただけたらと思います。よろしくお祈いします。

委員 前にもこのようなお話があったかと思いますが、男子生徒が女子よりもどうしても少ないということですね。去年も同じ数字が入っていますけれども、女性の方が3倍多いというのが少し残念だなということと、なぜなのか知りたいということと、男子生徒だけではなく、全体的に今後増えてほしいのですが、どうしたら増やせるのかという3点についてお聞きしたいです。

事務局 ご指摘の通り、男子生徒の参加が思いのほか少ない状況がございました。各校を訪問いたしまして、参加者応募のお願いにあがったところがございますが、お聞きしますと、参加をしたいあるいは参加をさせたいという生徒はいるんだけれども、たとえば7泊8日という長期の日程が、九州大会等の参加予定と重なってしまった。他の予定とどうしても折り合いがつかないということもあったということでございます。あわせて、今回の募集にあたりまして、応募のタイミングやチラシの配り方などについては、私どもも率直にもう少し改善した方が良かったというところがございます。次年度につきましては、そのあたりの改善に加えて、1人でも多く申し込みが上がるような体制を整えていきたいと思っております。

委員 7泊8日が長期ということでしたが、確かに積極的な生徒さんならば部活等が絡んでくるかと思えます。これは最初から7泊8日で続けてこられていると

はと思いますが、場合によっては、短縮したものも考えるとといった方向性はありませんので、ええないのでしょうか。

事務局 振り返ってみると今年度で2回目の実施ということになりますが、7泊8日の長期宿泊がもたらす効果というものは具体的に感じているところがございます。しかしながら実際として参加したいが難しいという生徒もおりますので、たとえば総日数は変えずに細分化を図り、1泊2日のプログラムを作る、1日だけのプログラムをどこかに作るなどが今後の検討課題かと考えています。

委員 2点目に広報のタイミングなどを指摘されたのですが、広報の方法として、チラシはもちろん配られたと思いますが、それ以外にはどのような事をされたのでしょうか。

事務局 広報につきましては、ホームページへの掲載と併せて、各学校に実施要項や募集要領等の情報をお配りしていますが、全家庭に配布という形まではとっておりませんでした。しかしながら、実際の参加者の声を聞きますと、保護者に後押しされて行くことにしましたという例もございましたので、配布部数や配布方法に色々な課題はありますが、どんな広報の仕方が一番行き届いた形になって子どもたちを動かしていくのかを今後も検討していかなければならないと思います。

委員 今は、中学生も高校生もスマートフォンやパソコン上の投稿を見て気持ちが動かされてということもよく耳にしますので、学校を通したそういう生徒への経路があるのか。そのあたりの現状を私は知らないのですが、紙媒体だけでなく、何らかの形でそのようなICTを使った広報も考えていく意味はあるのかなと思います。

教育長 ほかの委員の方から、なにかお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ。

委員 この創志塾というのは、将来鹿児島を盛り上げる人を育てるという趣旨があるかと思えます。そのために、この天空の森の方の「世界に展開・鹿児島の観光資源と第6次産業」といった、鹿児島がいかに魅力あるかを伝えていきたいとは思いますが。まだ、2期生ということで今後のこともよくわからないのかもしれませんが、できるかぎり鹿児島に定住するような方策というか、そういう視点から創志塾の講師を選定するとか、なにかそういう方向を考えているのでしょうか。

事務局 プログラムのなかに、国際社会に対する関心をもたせたり、あるいはそもそもの鹿児島の郷土についての学習だったり、あるいは英語のコミュニケーションに関する学習といったものを盛り込んでいます。今ようやく2期生までを出しつつあるわけですが、ここに拠点があるというような関わりを持てる仕組みづくりを進めています。また、塾生自身がプログラムの企画や運営に参画できるような仕組みを通して、自信をつけたり、能力を高めたりできるような仕組みを、先々のプログラムの中では構築できないかと考えているところがございます。育成した塾生がやがて鹿児島を離れていくことがあるかもしれませんが、そうした学びや関わりを通して、鹿児島に思いを寄せてくれる、帰ってきたときあるいは市外で活躍しながら、鹿児島に目を向けて応援してくれる、そ

った人材を育成していきたいと考えています。

教育長 まだ2回目ということで試行錯誤の部分もございます。高校生の話を聞きましたら、大学のオープンキャンパスと重なっていて非常に悩んだ、そちらを選ばざるを得なかったということです。やはりこの時期というのは、そういった動きもありますね。それから、鹿児島市でもいろいろな交流事業、海外への青年や少年の派遣という事業もやっておりますので、そういったものが若干集中する時期ということもあります。

委員 先ほどもありましたが、どのような広報がなされているのかという点は、私も非常に気になりました。私も高校一年生の娘がいるので、この事業の存在を知っていたら参加させたかったです。しかし、やはり7泊8日はちょっと長いので参加させづらい部分もあるのかなと思います。

教育長 経済的な負担はどうなっていますか。

事務局 参加費として2万4千円程度を徴収しております、ほとんどが宿泊に伴う食費が中心となっております。

教育長 海外派遣等に関しても、自己負担というものは当然求められているものでございます。

委員 広報の問題について、先ほどもICTの活用など申し上げましたが、たとえば今はもう1期、2期と積み上げがあるわけですから、おそらくは写真やビデオ撮影を十分されているかと思っておりますので、そういったものをスクリーンに映して先生方からPTAの保護者の方に説明していただくとかですね。そういった方法もある種効果があるのかなと思いました。

教育長 ありがとうございます。またそのようなところを参考にして参ります。この事業に関しては、今後もいろいろな場面でご意見を伺えればと思います。

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

(2) 市議会関係の審議結果等について

教育長 次に、報告事項(2)について、説明をお願いします。

事務局 議案綴りの6ページをご覧ください。報告事項(2)の市議会関係の審議結果等についてご説明いたします。桜島爆発対策特別委員会が8月16日に開催されまして、教育委員会の関係では、4月から7月までの学校降灰除去事業の実施内容及びプールクリーナーの使用状況等について報告を行いました。以上でございます。

教育長 この件に関しまして、お聞きになりたいことがありましたらご質問ください。(なしの声あり)

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

7 その他

教育長 最後に、事務局から何かありますか。

事務局 この後は、市役所本館2階にご移動いただきまして、11時から総合教育会議にご出席いただきます。また、次回の定例会は、9月1日木曜日の16時か

らを予定しております。なお、本日お配りしております「鹿児島市の教育」という冊子は、毎年作成しているもので、教育委員会の組織、業務、施設の概要等を掲載したものでございます。教育委員の皆さんにつきましては、7ページに写真を掲載させていただいております。以上です。

8 閉会

教育長 それでは、以上をもちまして、本日の定例会を終了させていただきます。

【以上】